

# 胃ろう造設の手順

胃ろう造設を希望される場合、かかりつけ・紹介元医療機関より、  
地域医療連携室あてにご連絡の上、「診療情報提供書」、  
「お薬手帳のコピー」、「採血データ」をFAXしてください



**FAX番号:0463-81-1785**

(TEL番号:0463-81-1784)



担当医に確認後、地域医療連携室から、  
外来受診の予約(月か木)をご連絡いたします

おねがい



患者さんご家族へ「診療情報提供書」、「お薬手帳のコピー」を  
お渡しください(受診は患者様もお越しください)  
必要に応じ検査(CT、胃カメラ予約等)を致します。  
胃ろう造設について説明後、入院の予約をおとりします

## 外来受診日

※患者さんのご状態により、胃ろう造設ができない場合もあることをご了承ください



### 持ち物

診療情報提供書

お薬手帳

採血データ

健康保険証

## 入院日

10時までに入院案内センター(玄関入って左横)にお越しください



### 持ち物

入院書類

胃ろう造設  
説明・同意書

看護  
サマリー

問診票

健康保険証

残薬

日用品・洗面・  
洗髪用具等

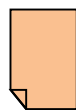


◎日用品

(前開きパジャマ、タオル、バスタオル、下着、靴、ティッシュ、おむつ等)

◎洗面・洗髪用具(洗面器、歯ブラシ、石鹸、シャンプー、ヘアブラシ、ひげそり等)

## 退院



診療情報提供書、看護サマリーをお渡しします

# 胃ろう造設について

## <ご依頼方法>

1. ご家族より胃ろう造設希望のご意向を確認後、地域医療連携室にご連絡ください。  
「診療情報提供書」、「お薬手帳のコピー」、「採血データ」をFAXしてください。  
胃ろうの種類はバンパー式のもののみ造設になります。担当医に確認後、外来予約日(月曜日か木曜日になります)をご連絡いたします。
2. 外来予約日に診療情報提供書の原本をお持ちの上、ご本人・ご家族に来院していただきます。  
胃ろう造設について説明を行います。造設可能か判断するため検査をさせていただきます。  
ご家族の同意が得られましたら、入院予約をお取りいたします。
3. 抗血小板剤、抗凝固剤は胃ろう造設予定日の1週間前から休薬していただきます。外来受診時に患者さんご家族に、休薬の必要性とリスクについてご説明させていただきます。また、胃ろう造設の説明・同意書、問診票をお渡しします。入院時に忘れずにお持ちください。
4. 注入量が安定し、状態変化がなければ退院になります。
5. 退院後2週間程度たちましたら、腹壁と胃の固定の糸を抜糸してください。

## <胃ろうの適応について>

下記の患者さんは、胃ろう造設はできませんので、ご依頼いただく上でご注意願います。

- ①胃切除歴のある方
- ②重症感染症を起こしている方
- ③急性期の方

また、胃ろう造設の適応の判断は当院で行います。外来受診時に適応がないと判断された場合は、入院にはなりません。

## <交換>

- チューブトラブル等なければ6か月を目安に行います。外来受診で交換可能です。時期がきましたら、地域医療連携室にご連絡ください。
- 他院で胃ろう造設し当院で交換をご希望の場合、胃ろうの種類・型番を確認の上、地域医療連携室へご連絡下さい。(交換後はアイボタンR バンパー式になります)

## <キャンセル・再予約について>

発熱や再発(原疾患)等で延期したほうが良いと判断された場合は、当日朝でもキャンセルは可能です。患者さんの状況が落ち着きましたら、改めて予約の手続きをお願いします。

<b>国立病院機構神奈川病院</b>	<b>地域医療連携室</b>
受付時間	月曜日～金曜日 8時30分～16時00分(年末年始、祝日を除く)
住所	〒257-8585 神奈川県秦野市落合666-1
電話番号	0463-81-1784 FAX番号 0463-81-1785